

# 第30回とちぎ手術看護情報交換会アンケート集計結果

作成日：2024年7月14日

研修期間：2024年7月13日 13:00～17:00

研修場所：自治医科大学附属病院 記念棟12階 大会議

講師：自治医科大学附属病院 周術期センター・麻酔科教授 鈴木昭広先生

役員：手術看護認定看護師12名

研修テーマ：術後の痛みと嘔気について学ぼう <アドバンス編>

～麻酔科医が看護師に求める術後疼痛管理～

参加者：45名

所属部署：手術室 33名、病棟 11名、それ以外の部署 1名

現部署の経験年数：1年未満 9名

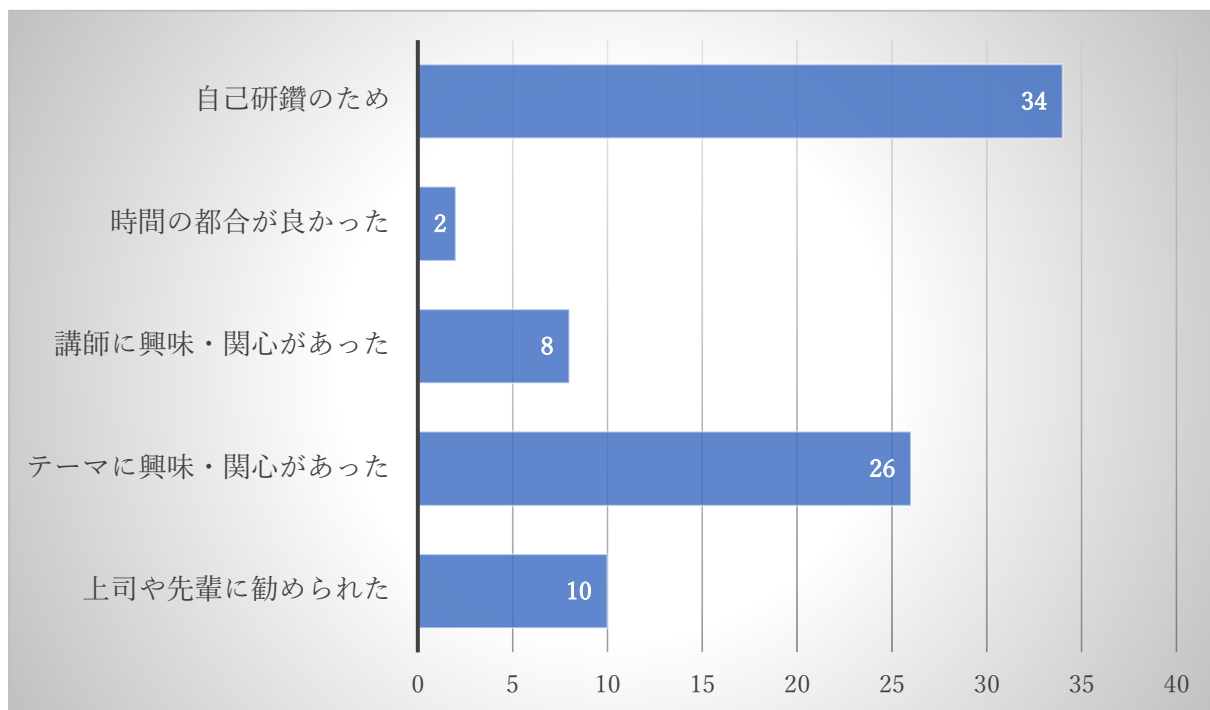
1年以上～3年未満 16名

3年以上～5年未満 5名

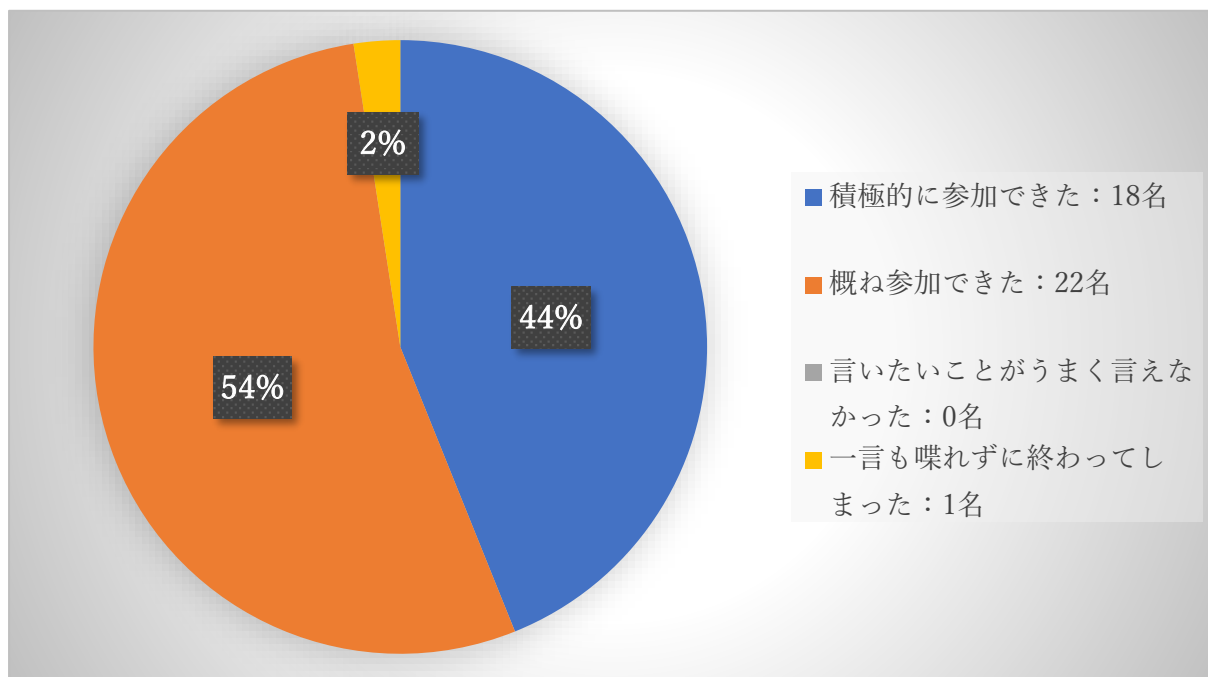
5年以上 15名

アンケート集計結果：回答者41名（回答率91.1%）

## 1. 今回参加した理由（複数回答可）

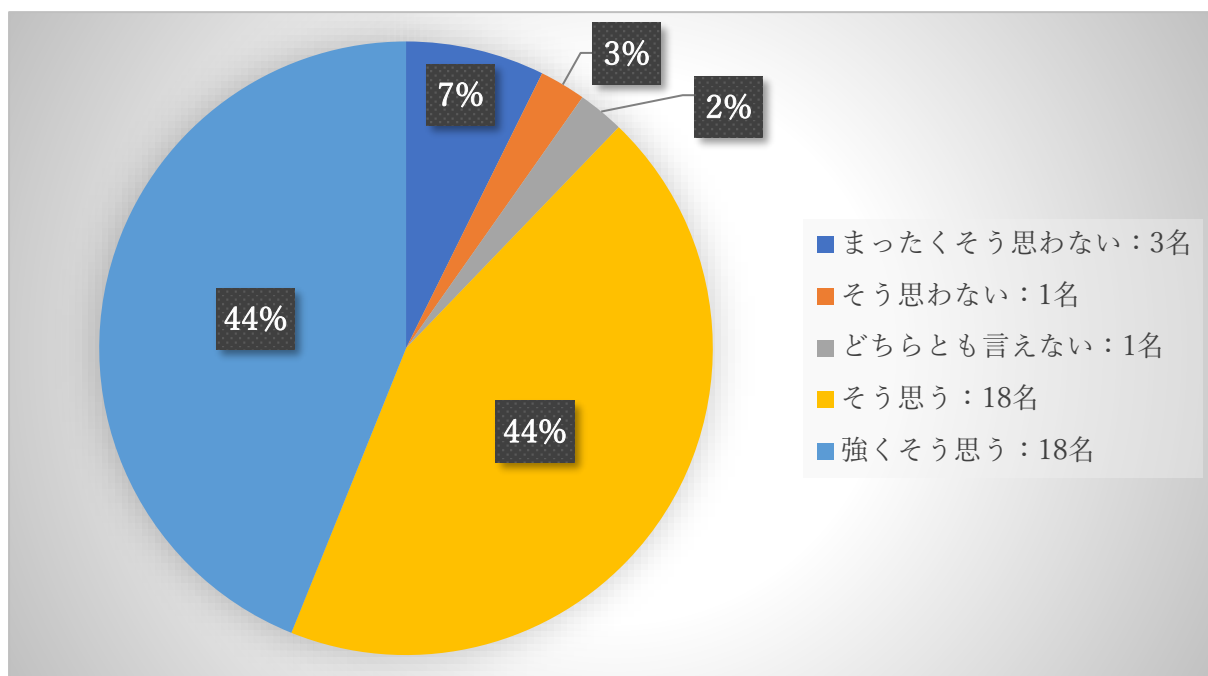


## 2. 努力レベル

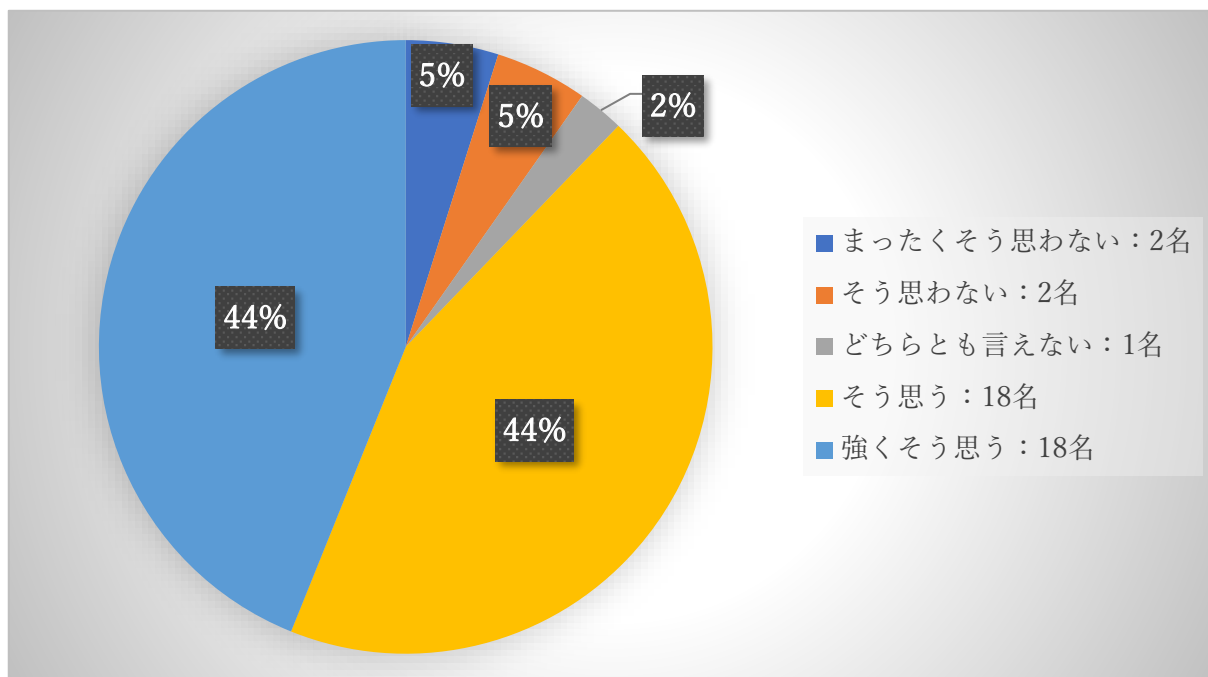


## 3. 講義内容

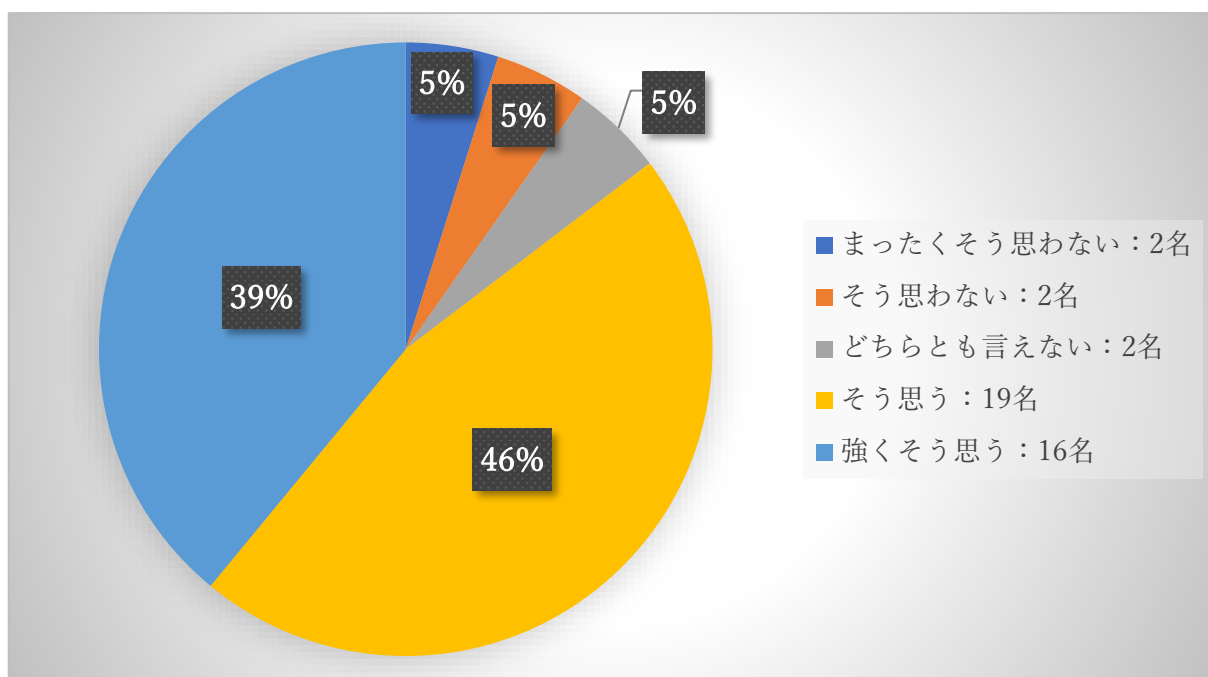
### 1) 学習内容が明確に設定されていた



2) 講義内容はよく整理、計画されていた



3) 講義時間の時間配分は適切だった



4. 今回の学びや他施設の人たちと話したことで、役立てたことはありますか

- 吐き気予防や鎮痛剤投与などのタイミングなど
- 吐き気の対応についてわかりました。
- 先輩方の経験の中から出る質問が多く、今後自分に起こりうる可能性があることでもあるので、とても勉強になった。
- 他病院のやり方、悩みなど鎮痛剤の調整方法など学びました
- 他病院での疼痛緩和方法や対応など
- 他病院の情報を得ることができた
- 他施設の現状を知る事ができた。
- 他院での術後訪問の情報共有ができ、参考になりました。
- 他施設の方の鎮痛や吐き気についての取り組みについて聞くことができ、自分の施設で他にできる取り組みはないか考えることができました。
- 他施設の方々の対応の仕方について情報共有ができた
- 自分の病院との違いがわかった。
- 他の施設でも課題が多くあるが少しでも前進しようと取り組んでいる事を知り、自分も頑張らなくてはとモチベーションが上がりました。
- 他院での関わり方がわかったことで、自分の病院で不足している事や学びが多かったと思います。
- 他施設での疼痛時指示や管理状況を把握し、今後の術後管理で実践していきたいと思えました。また、疼痛時指示をフルで使用してしまったり、嘔気時の対応について学ぶことができて大変よかったです。
- 自施設のルーティンで行われていたこと、他施設でのルーティンを知ることができた。悩みの元は概ね似ていることがあると知った。
- 薬の使い方であったり、病棟での対処方法などを知ることができた。
- 病棟の看護師と話すことで、より周術期について学ぶことができた
- 病棟看護師の方との情報共有がとても有意義であった
- 病棟の看護師の意見を聞いたのでよかったです。
- 病棟看護師の方の情報が聞けて、術後の吐き気で困っている事例など、制吐剤だけでなく、精神的なケアも必要であることを共有できた。
- オペ室看護師、他病棟の看護師と話す機会がなかったため、疼痛対応の違いを知ることができ、役立ちました。
- 術後疼痛管理や術前・術後訪問のやり取り、病棟とオペ室の情報共有について、施設ごとの状況を聞くことができた。
- 施設ごとの違いを共有できて、ためになりました。
- 周術期管理チームに関心があったので、先生の講義や他施設の看護師、認定看護師の話が聞けてとても有意義な時間になった
- 質疑応答で麻酔科医師の意見が直接聞けたことがとても良かったです。

- 術後の疼痛についての当院の問題を解決できそうであり、さっそく動いていきたいと思いました。
- 実践に活かせる内容でした
- 声を大にして医師への働きかけをすることが必要だと思った
- 痛みの対応標準化 PONV の対応
- どこの施設も外科医に悩むことがあるのだと思いました。
- 術後疼痛に対しての関わり方について学ぶことができた
- 術前訪問などで患者さんに確認することや関わりについて勉強になった。
- 術後管理のために自分にできることを考える機会となった。また具体的な行動を見出せた。
- フェンタニル使用中に拮抗性麻薬を使用しても、ほとんどが上乘せになること
- オペ室の看護について理解を深めることができた。

#### 5. 講師の鈴木先生へのご意見ご感想

- 質疑応答での回答がとても勉強になりました。実践できるように努力したいと思います。
- 実際にタメになる講義ありがとうございました。楽しく聴かせて頂きました。
- お忙しい中とてもわかりやすい講義をしてくださり、ありがとうございました。本日の情報交換会を経て、今後の術後管理に実践や寄り添った看護をしていきたいと学ぶことができました。ありがとうございました。
- 貴重なご講義ありがとうございました。当院の麻酔科医とも術後疼痛に関して前向きに共働できるような、積極的に意見交換をしていきたいと感じました。
- 麻酔科医師とどう関わるのかも知り、看護師として患者の代弁者になれるよう努めて行きたいと思いました。本日はありがとうございました。
- 術後の痛みや嘔気について、大変参考になりました。
- 麻酔や鎮痛剤・制吐剤について理解が深まりました。麻酔科医からの視点を知ることができました。
- 筋弛緩モニタリングとして、TOF モニターを貼っているが、内関のツボと筋弛緩モニターの電極の位置を合わせたほうがいいのか、教えてください。
- 今後も麻酔科と協力して、手術看護していこうと思います。
- 勉強不足のため難しい内容もあったので、疼痛管理について知識を増やしたいです。
- 現職場にきてから初めての研修参加であったが、説明内容がわかりやすく噛み砕かれており、時折笑ってしまうような内容もあり、楽しく参加できた。
- 楽しい講義ありがとうございました。チューインガムは実際に自治医大でやってみたりしましたか？本当に効果があるのか興味深いです。
- 質疑応答では悩みを解決していただき、明日からの仕事に活かせると思うと嬉しく思います。
- 術後疼痛、吐気対策について具体的な例を用いた内容だったので、わかりやすかった。
- 硬膜外鎮痛での合併症や薬剤使用について理解できました。
- 今回の講義の内容を、今後の患者さんへの関わりの中で生かしていこうと思います。ありがとうございました。

- 興味をもって話を聞くことができた。
- 経験年数が浅くてもわかりやすい講義でした。
- 私にもわかりやすいお話の仕方で、親しみやすく、聞きやすかったです。
- とてもわかりやすい講義でした。LEGO が可愛くて、先生が作られた物なのかちょっと気になりました。
- とてもわかりやすい、楽しい講義でした。ありがとうございました。
- とてもわかりやすい講義でした。
- 分かりやすく学べました。現場で活かしていこうと思います。
- 分かりやすく、おもしろかったです。話しやすそうな先生でうらやましいです。ありがとうございました。
- 分かりやすい講義でとても勉強になりました。ありがとうございました。
- 先生のお話を聞いてとても良かったです。今後に活かしていこうと思います。
- わかりやすく、テンポ良い講義でとても聴きやすかった。多くの知識が盛り込まれていて、今後の業務の中で活かしていけると思った。
- わかりやすい説明で学びになりました。
- 非常にわかりやすい講義、ありがとうございました。
- わかりやすい講義、ありがとうございました。
- 分かりやすい講義だった。疼痛管理チームの活動や疼痛管理の方法について、分かりやすく講義して頂けてありがとうございました。
- 知識確認になりました。
- とても濃い内容のお話が聞くことができ嬉しかったです。ありがとうございました。
- とても学びになりました。ありがとうございました。
- 例えがわかりやすかったので、とても理解しやすく楽しい研修でした。
- 医師か看護師に求めるものをもっと聞いてみたい

6. とちぎ手術看護情報交換会の今後の活動内容について、今後どのようなテーマをご希望されますか。

- もっと詳しく疼痛について学びたい
- 外科医との関わりについて等
- 内容を絞った勉強会を今後していきたい
- 病棟看護師の役割
- 術後の全身管理について（2名）
- 小児の麻酔と術後管理（2名）
- 心臓麻酔に関して
- 手術室の倫理的問題について
- 術中術後の手術室看護師と病棟看護師の申し送り。何が必要でお互いどんなことが知りたいのか。（2名）
- 薬剤師用
- 体位固定について、合併症の予防や適切な器具などの選択について（3名）
- 褥瘡対策
- 新人への教育指導（2名）
- 創部感染
- 周術期管理チームのそれぞれの病院での対応事例発表
- 術前訪問について
- 術前外来
- 術中看護
- 手術室看護記録について（術前術後訪問、術中記録）
- 手術看護の面白さや魅力について
- 手術室看護師を行う上で、導入などの短い時間の中での看護師としての関わり方
- チーム連携の必要性について
- 先生や他の職種との関わり方、多職種連携
- 他施設の手術室看護師業務内容
- 器械の洗浄・滅菌管理等々知りたい

以上